

石川県地域産業クラスター計画案

国の「地域未来戦略」について



➤ 7/21に、国は「地域未来戦略」を閣議決定。**国、県、市町がそれぞれ計画を作成し、強い地域経済の実現を構築**

- 【国の考え方】**
- 地方に大規模な投資を呼び込み、各地に産業クラスターを戦略的に形成
 - 地方の多様で魅力ある地域資源を活用し、地域の産業、地域経済の持続的な成長を図る

	戦略産業クラスター計画 (国：A計画)	地域産業クラスター計画 (県：B計画)	地場産業成長プラン (県、市町：C計画)
目的	17の戦略分野に関連する企業の大規模投資を呼び込み、産業クラスターを形成 企業誘致など大規模な設備投資	外貨獲得や国内市場上位シェアを目指して育成する重点分野を特定し投資を促進 県内企業を中心とした地域全体の産業強化	地域資源を活用し、付加価値の創出・域外需要の獲得等により、地場産業成長を目指す 地域に根ざした多様な産業の振興
分野	【北陸三県】 ※全国10地域ごとに作成 「AI・半導体」 「部素材・サーキュラーエコノミー」	【石川県】 ※A計画との重複可 「AI・半導体」 「防災・国土強靱化」「航空宇宙・部素材」 「食文化・観光」	【石川県】 ※A・B計画との重複可 県：作成予定なし 市町：一部市町が作成を検討
支援内容	✓ 拠点企業への設備投資 ✓ 公共インフラ整備（道路、工業用水など） ✓ サプライチェーン構成企業への設備投資 ✓ 人材確保・育成 など	✓ 企業への設備投資、研究開発 ✓ 道路、港湾等のインフラ整備 ✓ 人材確保・育成 など ＜地域未来基金費＞（本県約60億円）、＜地域未来交付金＞（補助率1/2）	（B計画と概ね同じ）
他	案件確定後、地域ごとに策定	6県が策定・公表（7月末時点）	4県・市が策定・公表（7月末時点）

石川県地域産業クラスター計画の重点分野



- 5/26に産学官金からなる「石川県地域産業クラスター推進会議」を開催し、本県の強みである**ものづくり技術や多様な地域資源を最大限に活かせる、4つの分野を重点分野**として位置付け
- 重点分野ごとに**ワーキンググループ**を設置・検討するとともに、**関連企業へのヒアリング**も実施し**計画案を取りまとめ**

主な強み

- **高度なものづくり技術が蓄積**（工作・建設機械、電子部品、繊維関連など）
- **研究機関が集積**（金沢大学、金沢工大、JAIST、2つの高等専門学校など、特に技術系）

- **多様な地域資源**（加賀料理・伝統工芸・酒・温泉など）

- **半導体関連産業が集積**（パワー半導体やその製造装置等）

- **復旧・復興で培った防災・土木技術が蓄積**

- **繊維素材、航空機の関連産業が集積**

- **全国有数の観光地や食材のブランド力の高さ**

AI・半導体関連

該当業種

- ✓ 生産用機械・機器製造
- ✓ 電子部品・デバイス など

防災・国土強靱化

該当業種

- ✓ 建設・輸送機器製造
- ✓ 情報通信関連 など

航空宇宙・部素材

該当業種

- ✓ 金属加工
- ✓ 繊維・化学 など

食文化・観光

該当業種

- ✓ 食品製造、一次産業
- ✓ 宿泊、伝統工芸 など

分野横断的対応

- イノベーションの原動力となる**スタートアップ**の創出・誘致と育成
- 人手不足を補完する**AXの促進**、成長分野に挑戦する**人材確保・育成**
- 企業誘致等による**産業集積に向けた基盤づくり**

重点分野

重点分野の現状整理

AI・半導体関連

◀ 背景・ニーズ ▶

- 人手不足や省人化ニーズを背景に、**AIや自動化技術の導入が加速化**
- AIの社会実装の拡大により、**半導体需要が拡大**

◀ 産業の特徴 ▶

- 生産機械メーカーが集積**フィジカルAIを実装する産業基盤**を有する
- パワー半導体を中心に、**半導体メーカー、製造装置メーカ、部素材メーカー**が集積

防災・国土強靱化

◀ 背景・ニーズ ▶

- 人口減少やインフラ老朽化を背景に、**省人化・遠隔操作・自動化技術**の需要が拡大
- **防災DXやインフラ維持管理技術**の需要が拡大

◀ 産業の特徴 ▶

- **研究機関、製造業、建設業、IT企業等が連携し、研究開発から事業化までを一体的に進める基盤**を有する

航空宇宙・部素材

◀ 背景・ニーズ ▶

- **次世代空モビリティ市場**の需要が拡大
- 高機能化や環境負荷低減を背景に、**先進マテリアルへの需要が拡大**

◀ 産業の特徴 ▶

- **航空機産業で培った高度な加工技術**が蓄積
- **テキスタイル技術や炭素繊維複合材料技術**などの研究開発基盤を有する

食文化・観光

◀ 背景・ニーズ ▶

- **インバウンド市場や高付加価値旅行市場**が拡大
- 地域固有の**文化・自然・食**などを活かした**体験型観光**に対する需要が拡大

◀ 産業の特徴 ▶

- 金沢に加え、能登・加賀・白山が**独自の魅力**を有し、**成長余地**がある
- **高付加価値市場に適した本物の魅力**を有し、付加価値向上の余地がある

▶▶▶ こうした現状を踏まえ、各分野の目指す姿や政策手段を具体化

重点分野の計画案の概要

目指す姿

AI・半導体関連

- 製品と生産現場両面での**フィジカルAIの実装**による**ものづくり力の深化**
- 半導体製造の**後工程や周辺装置・部品**に関する**NEXTニッチトップ**の創出
など

防災・国土強靱化

- AIやデジタル技術を活用した**次世代型インフラ関連産業**の確立
- 復旧・復興のノウハウや知見を活かした**新たな防災DXサービス**等の創出
など

航空宇宙・部素材

- ドローンやeVTOLなどの**次世代空モビリティ関連の一貫供給体制**の構築
- 複合材料や循環型素材等、**先進的マテリアルの産業化**
など

食文化・観光

- **食文化**を活かした石川ならではの**体験価値の創出**「コンテンツ化」
- **歴史・文化・自然**を活かした**エリアブランドの向上**「コンテンツの面的展開」
など

政策手段(案)

- **フィジカルAIの産学官共創**等の拠点開設や導入支援
- **光電融合による通信環境整備**と参入促進
- **産学官連携**によるAI・半導体分野の**人材育成・供給**
など

- **ICT施工**の中小建設企業への展開
- **認定制度等による建設新技術**の活用促進
- **公共事業**での**新技術の活用**フィールドの提供、**無人化施工**による**試行工事**の実施
など

- メーカーとの**大型軽量化機体の共同開発**の促進
- 空モビリティの**社会実装**に向けた**実証フィールド整備**
- 先進的マテリアルの**市場規制対応**や**需要開拓**
など

- 食の**ブランド化**や**オーベルジュ**等の面的な整備促進
- もてなし等への注力に向けた**定型業務のDX活用**
- 食・工芸・もてなし等を支える**技の継承**と**人づくり**
など

- 国から配分される**地域未来基金費**（本県約60億円）を活用し、**戦略的に事業を展開**
- **成長戦略ファンド**による**支援も拡充**（研究開発等）

分野横断的対応方針案の概要



目指す姿

政策手段(案)

スタートアップ創出・誘致と育成

- 国内外のスタートアップと、県内の企業・大学等との連携・共創を通じた**持続的なイノベーションの創出**
- 革新的な技術・発想を、県内企業のものづくり技術を活かし事業化を実現する**イノベーション・ファブの形成** など

AX促進、人材確保・育成

- 重点分野の発展を担う**人材の確保・育成**と、多様な働き方の実現を通じた**定着促進**
- **人手不足の克服**を図る、データ活用や**AXの実践**を通じた**生産性革命の実現** など

産業集積に向けた基盤づくり

- 新たな投資と高度人材を呼び込む、**産業集積拠点の形成**
- 用地に限らず、再エネや通信、物流等の周辺インフラ整備も含めた**総合的な企業立地環境の向上** など

- 石川での起業や県内企業との共創に向けた**首都圏の大学等との起業支援連携の推進**
- 地方の強みを活かし、都会からの移住・Uターンを促進する**職住近接型の起業環境の整備と移住起業の促進**
- **ソーシャルインパクト技術※**の社会実装に向けた**公共調達や県内企業との共創の仕組みづくり**
※社会や環境に長期的でポジティブな効果がある技術 など

- **DX・AX実践促進**と、そのための人材育成に向けた**各世代における教育の推進**
- 県内企業との早期リレーション構築を目指し、学生が産学連携の取組に参画する「**共創ゼミ**」の支援
- 業種間の繁閑差を活かした**マルチワーク（複業）の推進**
(特定地域づくり事業協同組合制度の活用等) など

- 重点分野に関する県内の企業・大学等と県民や**県外企業との共創の促進と、その拠点の形成**
- 重点分野に関する、ターゲットを絞った**県外からの研究開発機能や生産拠点の誘致**
- 道路や港湾など**物流インフラや通信環境の機能強化と、脱炭素産業集積拠点の創出** など

➤ 国から配分される**地域未来基金費**（本県約60億円）を活用し、**戦略的に事業を展開**